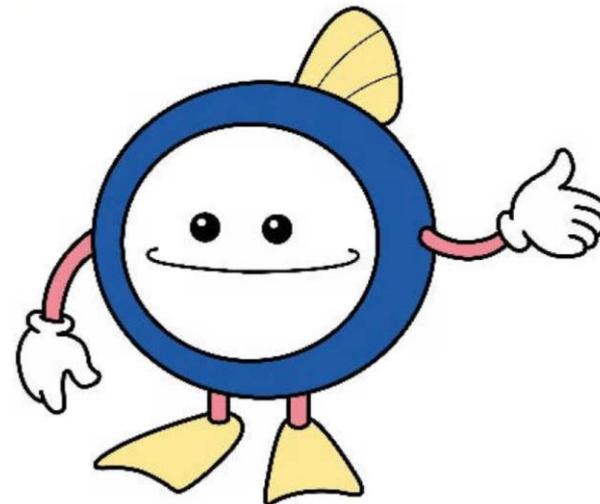


令和2年度 第1回  
鎌倉市下水道事業運営審議会  
～「経営比較分析表」について～

令和2年(2020年)7月16日(木)  
神奈川県鎌倉市



下水道のマスコットキャラクタースuisui

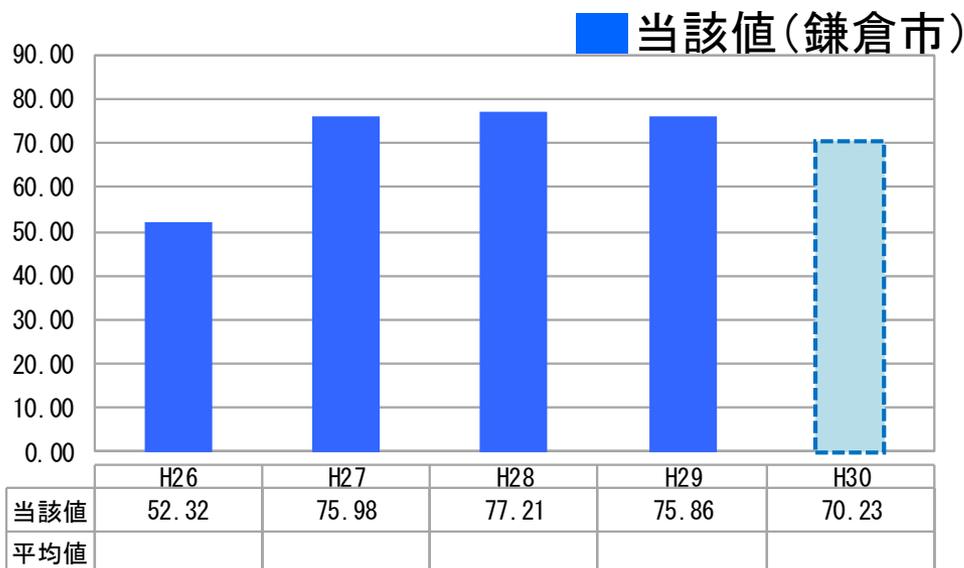
■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

1. 経営の健全性・効率性

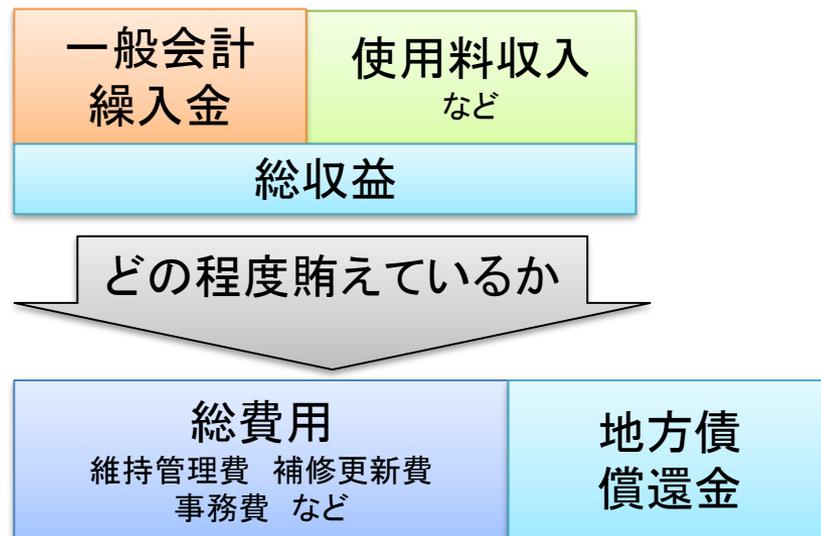
収益的収支比率

$$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用} + \text{地方債償還金}} \times 100$$

①収益的収支比率(%)



望ましい数値基準 100%



■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

1. 経営の健全性・効率性

累積欠損金比率

② 累積欠損金比率 (%)



流動比率

③ 流動比率 (%)

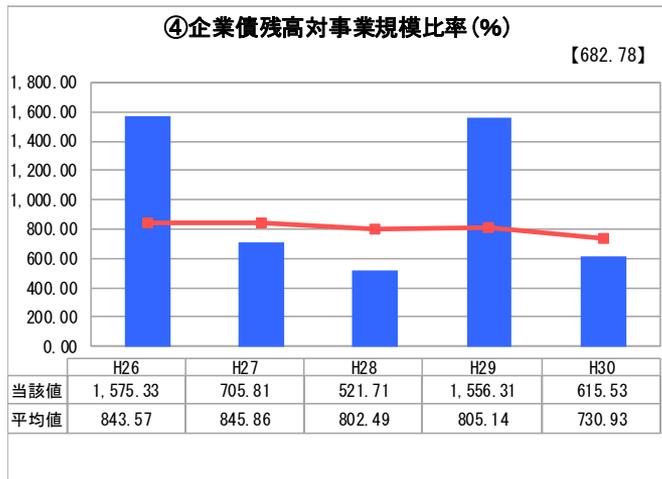


# ■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

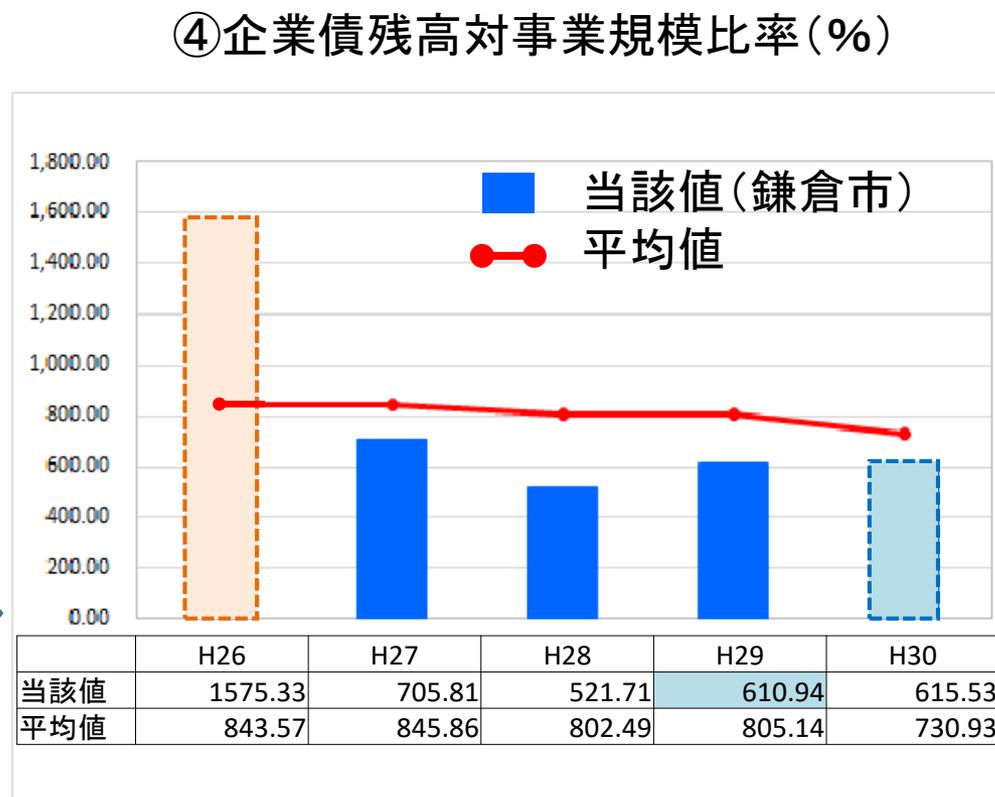
## 1. 経営の健全性・効率性

企業債残高対事業規模比率

$$\frac{\text{地方債現在高合計} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$$



H29の当該値を訂正

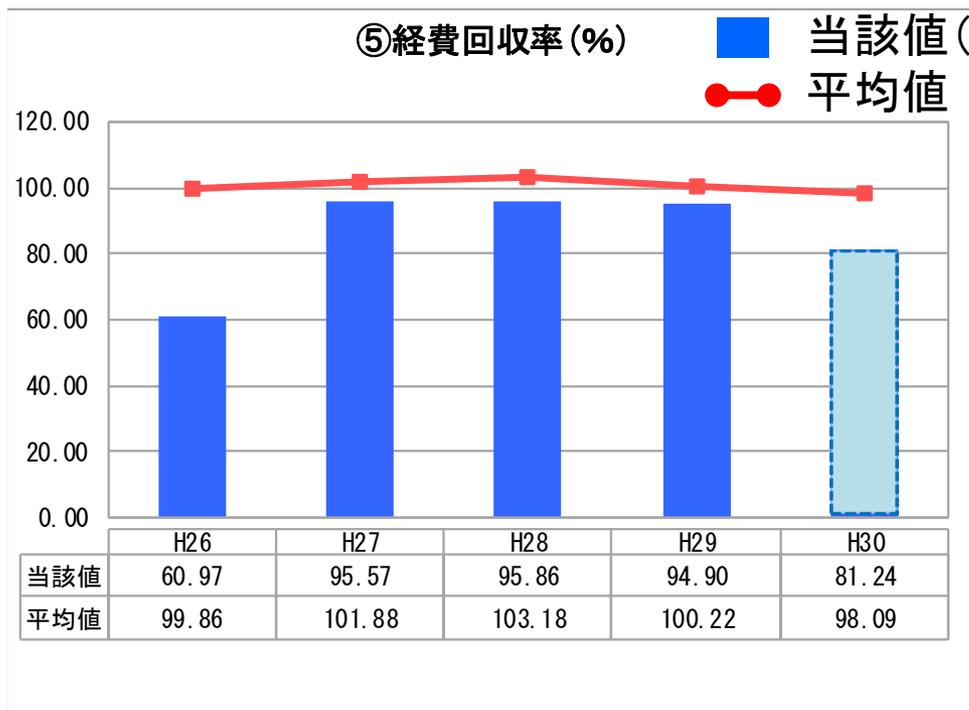


# ■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

## 1. 経営の健全性・効率性

経費回収率

$$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費(公費負担分を除く)}} \times 100$$



望ましい数値基準 100%

下水道使用料  
平成19年度に19.9%  
平成24年度に10.0%  
段階的な改定を実施

平成30年度の数値は、打切り  
決算の影響を受けています。

■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

1. 経営の健全性・効率性

汚水処理原価

汚水処理費(公費負担分を除く)  
 年間有収水量

⑥汚水処理原価(円) ■ 当該値(鎌倉市) ●—● 平均值



参考

$$\frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}} \times 1,000 = \text{使用料単価(円/m3)}$$

$$\frac{2,582,109}{18,139,459} \times 1,000 \doteq 142.34$$

# ■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

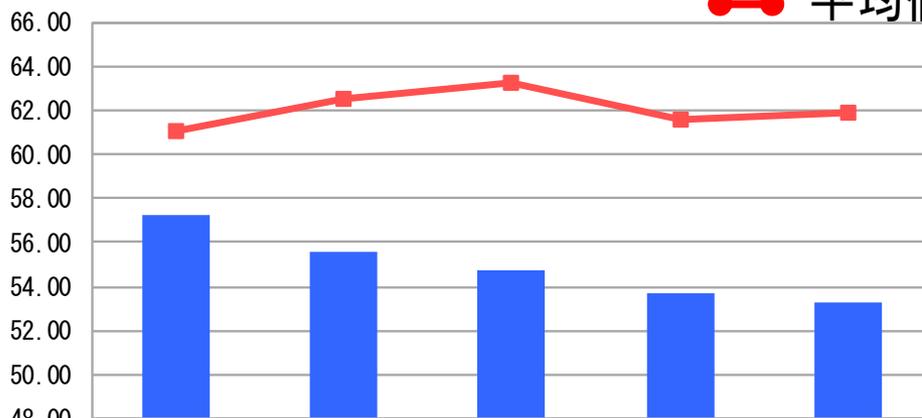
## 1. 経営の健全性・効率性

施設利用率

$$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$$

⑦施設利用率(%)

■ 当該値(鎌倉市)  
●—● 平均値



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	57.25	55.57	54.69	53.64	53.31
平均値	61.03	62.50	63.26	61.54	61.93

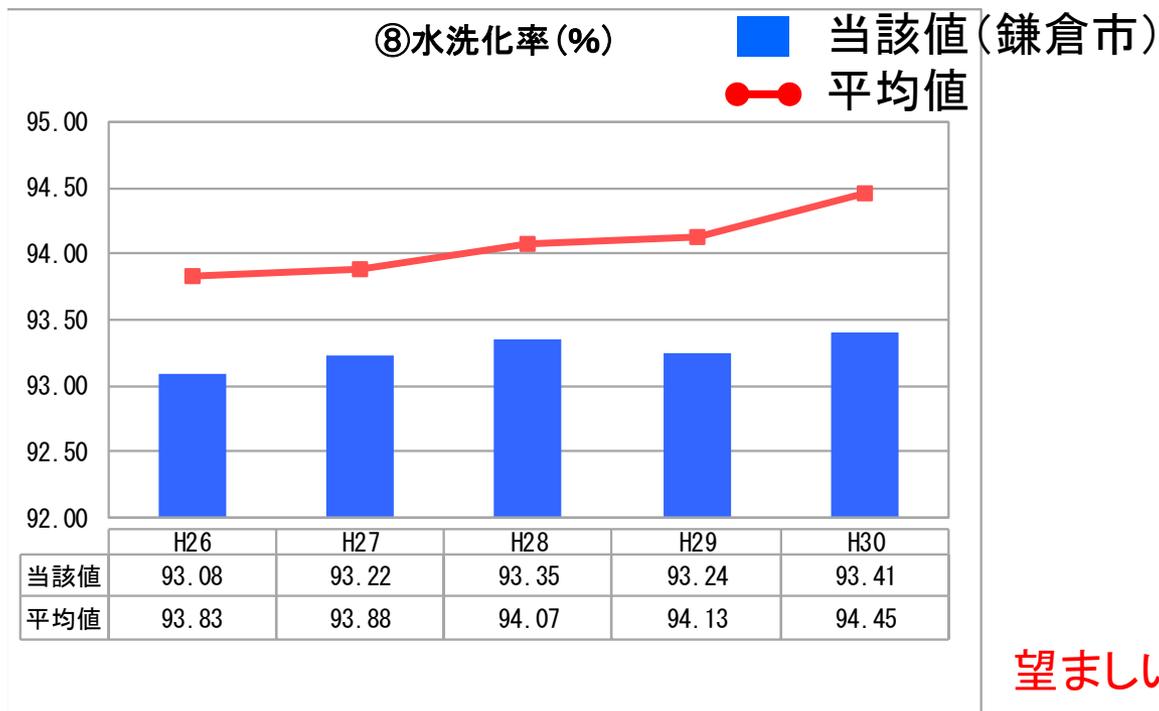
鎌倉市には  
七里ガ浜浄化センター  
山崎浄化センター  
2つの処理場

■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

1. 経営の健全性・効率性

水洗化率

$$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$$



# ■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

## 2. 老朽化の状況

有形固定資産減価償却率

管渠老朽化率

①有形固定資産減価償却率(%)



②管渠老朽化率(%)



■ 公営企業に係る「経営比較分析表」について

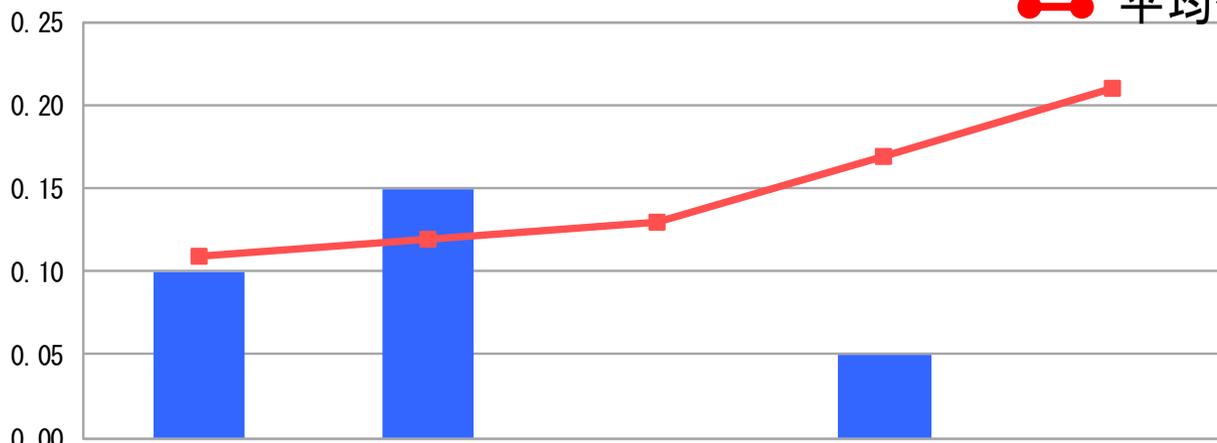
2. 老朽化の状況

管渠改善率

$$\frac{\text{改善(更新・改良・修繕)管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$$

③管渠改善率(%)

■ 当該値(鎌倉市)  
●—● 平均値



	H26	H27	H28	H29	H30
当該値	0.10	0.15	0.00	0.05	0.00
平均値	0.11	0.12	0.13	0.17	0.21